



2024 年度 PTA 活動のご報告

コロナによる制限がなくなり、通常通りの活動ができるようになりました。子供たちの元気な笑顔があふれる学校生活をサポートしていきます！

1 年間の活動を振り返って

PTA 会長 鷹見 公貴

『夕影淡く 北斗またたき〜（校歌第 2 番）』と、本年度も残りわずかとなりました。年度初めは初心者 PTA 会長として不安がいっぱいでしたが、皆様のご協力のおかげで、何とかここまでやって来られました。本当にありがとうございます。

今年度は前年の内容を継承しつつ、細部を見直しながら活動してまいりました。PTA 室のパソコンを 10 数年ぶりに刷新したことをきっかけに、運用管理を見直し、情報セキュリティを徹底することを役員一同で改めて確認いたしました。標準服リサイクルでは、これまでの保護者受け取りを中止し、直接生徒さんに手渡しする方式のみにすることで、PTA 業務のスリム化を実現いたしました。授業参観後の学級懇親会では、限られた予算で飲み物やお菓子を準備する必要があり、学級代表の方々に、あちこちのお店で工夫して購入していただくなどのご協力をいただきました。ありがとうございます。

そして、何といても一番のメインは、そう学校祭です。食品販売では衛生管理などの観点から学校の要望もあり、「是非とも取り入れたい」と思われた品目も諦めざるを得ないケースもありましたが、学校祭支援委員の皆さまが、業者との価格交渉などにもご尽力くださり、販売品数が増え一段と充実したものとなりました。当日の袋詰め作業には私も立ち合わせて頂きました。生徒さん一人一人の注文をダブルチェックする大変な作業でしたが、無事品物の個数が合った時には自然と思わず拍手が。体育館までは私もダンボールを抱え 3 回往復するなど準備作業の大変さを体験しましたが、その合間では生徒さんたちの笑顔に癒されました。学校祭支援委員の皆さま、本当にお疲れ様でした。

この歳になって母校に関われるとは思っていませんでした。

本当に貴重な経験をさせていただきありがとうございます。

『久遠の園生 花咲ん（校歌第 3 番）』向陵中学校よ、永遠なれ！



向陵 PTA 非公式キャラクター
こだまっぴー

■ 標準服等リサイクルを行いました

今年度の標準服等リサイクルは 7 月 2 日に第 1 回、11 月 15 日に第 2 回を実施しました。1 回目は応募総数 153 件でマッチング率は 73%、第 2 回は応募総数 94 件でマッチング率は 70% でした。第 2 回から「保護者の受け取り」を廃止し「生徒の受け取り」のみに変更しました。昼休みを活用しスムーズに配布することができ、PTA 活動の時間短縮につながりました。

◆ 次回以降の開催についてのお知らせ

・2025 年度から女子制服は、ジャンパースカートから腰ばきスカートに変更となるため、ジャンパースカートのリサイクル回収は終了します。配布は在庫がある限り続けます。

・その他の制服、ジャージ、柔道着の回収は受け付けていますので、引き続きご協力をお願いいたします！

「まだ着られるのに勿体ない」と「新調するのは勿体ない」を引き合わせるこの活動を、今後も継続していきます。

意外と知らない?! 向陵中 PTA マメ知識 ① ～学校祭支援委員ってどんな活動をするの? 編～

今年度から名称も新たに「学校祭支援委員」の役割は、学校祭で食品販売を行い生徒たちの活動に花を添える支援活動です。今年は学校祭開催のお祝いとして 50 年もの伝統がある「向陵まんじゅう」のほかに、地域に根ざした食品や学校にゆかりのある食品などから洋菓子等を新たに選定し、7 品目の菓子類を販売しました。活動期間は 5 月から学校祭終了後の 10 月まで。役割ごとのチームに分かれ販売のための準備活動を行います。学校祭前日は食品の搬入や仕分け、当日は子どもたちへの食品配布を行いながら、学校祭の熱気を味わえるのも醍醐味です。

次ページの意外と知らない?! 向陵中 PTA マメ知識 ②へ続きます→

■高校見学会に行ってきました

今年は、第1弾/東海大学附属札幌高校（参加者11名）、第2弾/札幌第一高校・札幌旭丘高校（参加者40名）の全2回の高校見学会を実施しました。



■第2弾高校見学会参加レポート

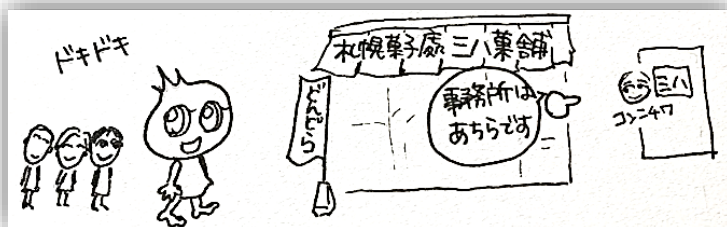
秋空が爽やかな10月11日の朝8時半頃、40名の保護者の皆様が載せた札幌第一高等学校(通称・札第一)ご提供のバスが向陵中を出発しました。この日向かうは市立札幌旭丘高等学校(通称・ガオカ)と“札第一”の2校。まずは中央区旭ヶ丘にある“ガオカ”へ。副校長先生のテンポの良い軽妙洒脱な語り口で学校の特色などのお話を楽しく伺い、和気藹々とした雰囲気、参加者からもたくさんの質問が飛び交いました。4万冊もの蔵書を誇る図書館は、思わず本を手にとってみたくなるディスプレイや、図書局員の生徒による「GAOMAGA,」という館報の充実した内容、ロケットの実験をしている生徒さんの話なども聞くことができました。学校一丸となって生徒の好奇心や探究心を応援していることが伝わり豊かな高校生活が窺えました。続いて豊平区月寒にある“札第一”へ。まずはトロフィーや賞状が並ぶ大階段で、マスコットキャラクターいっちー君と参加者が記念撮影。学校の説明を聞いた後は校内を回り、真剣な面持ちで授業を受ける生徒の姿に感銘を受けました。食堂にはソフトクリームを作る機械も。生徒たちがお昼休みにリラックして過ごす姿が想像され、実り多い学びの日々を送れそうなワクワク感がありました。バスは13時半頃に中学校に帰着し解散となりました。参加の皆様、お疲れさまでした！

※見学会の様子を伝えるための内容です。すべて個人の感想です。

意外と知らない?!向陵中 PTA マメ知識 ② ～向陵まんじゅう 株式会社三八さんにインタビュー!編～

向陵まんじゅうは、明治38年の創業以来札幌の街で119年の老舗・株式会社三八さんで製造している3個入りの一口サイズの真っ白なお祝い饅頭です。先代の社長さんが向陵生だったご縁があり、50年ほど前から学校祭でPTAにより販売される伝統商品です。

今回、まんじゅうのこだわりや秘密を探るべく、市電の電車通りに面したお店に伺って営業部長Aさんにお話しをお聞きました。



向陵まんじゅうって何？



校章の焼印が押された
一口サイズの白くてシッサイな
おまんじゅうです。
中にある素材の良さを伝えるために
(箱に3個入り)
無添加でカロリーも低く
固くなるから早めに食べちゃ!
こども達の大好物です。



～三八さんのお話～

「今は添加物入りで賞味期限が長いコンビニまんじゅうなどもあるが、添加物を抑えなければあの美味しさは生み出せない。昔ながらのまんじゅうにこだわる老舗としてのプライドです」まんじゅうの作り方は当初から変わっていないそうですよ。

「なんの変哲もない地味なまんじゅうですが、焼き印がえもいわれぬ香ばしい風味を与えてくれるのです」

校章入りまんじゅうは向陵用だけなのだとか。焼印は大切に保管され、毎年手でひとつひとつ丁寧に押されているそうです。



「お茶と一緒にいただくものとして、小豆の風味などの自然の恵みや季節の移り変わりを感じながら楽しんでいただきたい。向陵まんじゅうを食べた思い出を大切にしてもらえたら…」

とのお話でした。

三八さん、ありがとうございました！今年の学校祭でも伝統ある向陵まんじゅうをぜひ召し上がってみてください！